

収穫体験統合冊子 ページ構成案

ページ	掲載項目	内容概要	ねらい・掲載情報 ※伝えたい内容
表紙		<ul style="list-style-type: none">・タイトル：手に取りやすいタイトル・写真：親子での体験シーンの写真を大きく（季節感を出す）・デジタル連携：右下に QR コードを掲載し、デジタル版に誘導	<p>○ 表紙で心をつかむ ～メインターゲットである子育て世帯を強く意識～</p> <ul style="list-style-type: none">・第一印象を重視。手に取ってもらえるように、親しみやすく温かみのあるデザイン。・タイトルの視認性を確保。・「練馬区の収穫体験情報」の冊子であることが、一目で分かるようにする。 ※ 農業者より、「現行冊子の表紙は、『収穫体験情報』であることが分かりにくい」との意見あり。・メインターゲットがスマホに親和性が高いことを踏まえ、「デジタル版がある」と気づかせるために、QR コードと簡潔な説明を掲載（少し目立たせる）
P. 1	収穫体験の魅力紹介	<ul style="list-style-type: none">・以下の要素を盛り込んだストーリー仕立ての記事と写真 ①収穫中の親子の笑顔、②土に触れる楽しさ、③農家とのふれあい ④家族での調理や食事（最後は「おいしいね」という笑顔で終わる）・実際の参加者の声や農家のコメントも盛り込む。	<p>○ 初心者ファミリーに向けて、「近所で楽しめる親子の手軽なレジャー」であることを強くアピール</p> <ul style="list-style-type: none">・共感性…読者が自分の家庭とイメージを重ねられるように・具体性…収穫体験の楽しい様子が具体的に分かるように・情緒性…小さな子どもを持つ保護者の心に訴えかける
P. 2	農産物カレンダー	<ul style="list-style-type: none">・果樹・野菜それぞれについて、①いつ、②どの作物が収穫できるか、を一覧表示。・野菜や果物のイラストや写真をふんだんに盛り込むことで、カラフルな誌面にする。	<p>○ ①今の時期は何が収穫できるかが、一目で分かる（「今週末に出かけたいな」と思ってもらう）</p> <p>○ ②年間のイメージを持ってもらい、「次は何を収穫しようかな」と思ってもらう（リピーター化）</p> <ul style="list-style-type: none">・年間を通して様々な収穫体験ができることが概観できる（「たくさんあるね」というワクワク感）・季節ごとの楽しみ方を視覚的に提示・「次はこれを体験しよう」と計画を立てやすくする
P. 3-18 （計 P. 16）	各農園の紹介 （果樹直売所も含む）	<p>〔収穫体験実施＝56 園、果樹直売しかやってない＝19 園〕</p> <ul style="list-style-type: none">・収穫体験農園＝1/4 ページ＝14 ページ・果樹直売のみ農園＝1/10 ページ＝2 ページ	<p>○ 最短で農園探しができるよう、農園ごとの情報を簡潔に掲載</p> <p>・<u>読者が欲しい一次情報は、①近所の農園で、②いつ頃、何が収穫できるのか</u></p> <ul style="list-style-type: none">・二次情報は、予約方法、参加費、アクセス、トイレあり、直売あり等・ピクトグラムを多用し、すっきりした誌面に・農業者の人の柄が垣間見えるコメントや写真（区民と農業者をつなぐ）
P. 19	参加方法	<ul style="list-style-type: none">・申込から当日までの流れや、服装、持ち物など、初心者が気になることを掲載。・情報の閲覧や申込ができるツールとしてアプリを紹介（QR コードも掲載）	<p>○ 「ここを読めば、初心者でも申込から当日までのことがだいたい分かる」という内容に</p> <ul style="list-style-type: none">・申込から当日までの流れ ※ メインターゲットがスマホに親和性が高いことを踏まえ、アプリでの予約の流れも掲載・服装、持ち物、雨天時対応など・注意事項やマナー（トラブル防止のため）・アプリで最新情報が得られることを示し、今後はアプリで最新情報を得るように誘導する
P. 20	農園一覧	農園名、所在地、作物・収穫時期、主な体験内容、連絡先などを一覧表で掲載。地域別または 50 音順に整理。	<p>○ 「巻末の索引」という位置付け。目的の農園の掲載ページをすぐに見つけられるように</p> <ul style="list-style-type: none">・目的の農園をすぐに見つけられるように整理して掲載・体験後に「別の農園にも行ってみたい」と感じたときに、ざっと調べることができる
裏表紙		発行元（練馬区）の表記、問合せ先、発行年月、第○版（今回は初版）、ロゴなどを掲載。	<ul style="list-style-type: none">・必要事項をもれなく掲載・版を重ねたときに困らないよう、時点がはっきり分かるようにする

※ 全体デザインのトーンは「親しみ＋自然＋温かさ」を軸に、特に子育て世帯に向けてビジュアル・導線を工夫。

※ 農園一覧は何度も見返す前提で、検索性・視認性を重視。

※ 2 ページ分（改定案：24 ページ）の余裕を持たせている（冊子は4 ページ刻みになるため、24 ページにする必要がある）。